

お知らせ

○年度内の活動計画；以下のように変更。調査と作業に追われています、多くの会員の参加を期待します。

・2月14日(日) 伐採木玉切り・造材、巨木林下層木調査、成長量調査、照度測定、9時30分第2駐車場集合。

・3月22日(月、休日) シイタケ植菌、ニホンジカ頭数調査、食害・植生調査、9時30分第2駐車場集合。

2・3月は活動内容多く時間不足のため、予定していた活動報告会は見送り、今年度の成果は紙面で報告します。

○NPO 法人ちば里山センター設立；去る11月29日、NPO 法人設立総会を開催し、現在の任意団体ちば里山センターを発展させる形で設立が承認され、認証申請も受理されました。詳細はちば里山新聞22号をご覧ください。

活動の記録

1月11日(月、休日) 曇 ちば里山センター主催チェーンソー安全研修 ちば里山センター金親会長を迎え県森林

組合木村講師指導による豊英島4回目の安全講習会、受講生は県内各地から参加の20名、他会員及び県民の森関係者の聴講10名、総勢32名。



ベテランにも初心者にも有意義な安全研修でした

○講義とチェーンソー整備；まず研修テキストによる講義、林業労働災害の実態から始まり服装と保護具、チェーンソー作業の基本、正しい受け口・追い口切り、合図と指差し呼称の励行など、木村講師の迫力あるレクチャーに受講生も聴講生も熱心に聴き入る。続いてチェーンソーを解体し、点検・手入れ・目立ての実技指導。



講師の迫力ある声が森に響き胸に沁みる

点検手入はエアクリーナー清掃から

目立て初経験、一定角度で各3回

○伐木実習；昼食を30分に短縮し、午後は伐木実習；実技志願者はまず保護具着用→伐採木周辺の支障木等処理



追い口切り開始しチェーンソーは快音

伐採木の地響きを体感し全身で達成感

伐採断面を診断し講師の厳しい講評

→重心・樹冠の状態と周辺の状態を見極め伐倒方向決定→周辺の安全確認と退避場所・通路の確認→「伐倒方向ヨシ!!」「退避場所ヨシ!!」の指差し呼称→予告合図笛後「受け口切り」→本合図後「追い口切り」と緊張

の連続、この間講師の密着指導、そして森に響くチェーンソーの快音、くさびによる伐木方向の調整→遂に16㍍を超える高木が方向正しく倒れるときの達成感とギャラリーの拍手→伐採面を見て「受け口切りは正しかったか?」「追い口切りは正しかったか?」「弦は正しくついていたか?」「伐木方向ズレの原因は・・・」と講師の厳しい講評。以上のステップを踏んで15名の受講生が各1本、貴重な伐木実技を体験した。

○**かかり木処理**；かかり木となった胸高直径約30㍍、樹高約16㍍のコナラを、講師の指示に従い、チルホールを使って全員作業で安全・確実に処理することに成功した。これは教本や講義では学べない貴重な体験となった。

○**伐採木について**；コナラの伐採木8本の平均樹高は16.4m、最大のもの18.9mもありました。また、2本について年輪を読んだところ樹齢は48年生と49年生でした。

* 皆さんの伐木光景は千年の森ホームページに掲載しています。「ちば千年の森」と入力、クリックしてご覧下さい。

○**その他の活動**；研修の他に7名の会員が参加し、講義聴講後、巨木林下層木調査と栽培キノコの収穫を行った。調査概要は2月に報告予定。シイタケは1,240㍍と収量少ないが、見事なドンコ揃い。08年植菌が主でそれ以前のは激減している。

チェーンソー安全研修に参加して

千葉市 白川四三人・和美夫妻

少し前から手ノコで行う作業に限界を感じ、チェーンソーに興味を持っていました。チェーンソーはとても便利な道具ですが、まったく取扱ったことがない上に事故が多いということも聞いていましたので、「ぜひ一度誰かに教わりたい!」と考えていました。そんな時にこの安全研修の案内を見つけ夫婦で参加させて頂きました。研修会では私達が最も知りたかった安全な作業のための基本から丁寧に教えていただき大変ためになりました。機械の分解・掃除、服装・作業の手順、安全確保の基本などすべてはじめて聞くことばかり。また、実技では樹高10mを超えるコナラを実際に伐倒することができ忘れられない経験となりました。

他の参加者の方々が伐倒するのを見ることから学ぶことが多かったです。かかり木処理の様子も見ることができ、何も無い山中でクレーンなどの動力を使わずわずかな道具で斜めになった木を動かす技術に見とれました。

大きな木が「ドシーン」と地面を響かせて倒れる様子は日常生活ではありえない光景であり目を見張りました。この安全研修会は毎回雨だったそうですが今回は曇り。この日雨は降りませんでした。結構寒かったですね。しかし、天気や寒さにもマケズ回を重ねる関係者一人一人の皆様の熱意に感謝します。きっと次回こそは晴れると信じています。最後に、基本と安全確認を第一に大きな声で講習・指導して下さいました木村講師、大変カッコ良かったです。ありがとうございました。

安全研修を受講して

南房総市 加藤 洋さん

木村講師による色々なお話は、教則本等には無い、本当に現場に密着した内容で、今後大変役に立ちそうです。実際に倒木して、その作業が如何に危険であるかも十分に認識させてもらいました。今後の色々な作業の中で有効に活用していきたいと思っています。

豊英島は我が家から車で30分かからない程近くに位置して、こんな近くにこのような場所が有るとは全く知りませんでした。この場所を活動の拠点としている、千年の森をつくる会への参加も検討したいと思っています。

安全研修実施に当たり、色々準備をされた方々にお礼申し上げます。

ありがとうございました

市原市 山口 衛さん

昨日は大変お世話になりました。チェーンソーは竹切に1・2回程度使っただけで、手入れの方法等説明書で読んでも理解が出来ないことがあり、他の人に任せていましたが、本日の講習でよくわかったような気がします。今後は自分で手入れをしようと思っています。伐木は初めての体験でドキドキしましたが大変有益でした。ありがとうございました。

「千年の森」は2009年度セブン・イレブンみどりの基金の公募助成を受けています

